

いなべ市監査委員告示 第 8 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 9 項の規定に基づき、平成 22 年度北勢町治田財産区定期監査結果報告を次のように公表する。

平成 22 年 11 月 25 日

いなべ市監査委員 羽場 恭博

いなべ市監査委員 小林 俊彦

平成 2 2 年 度

いなべ市北勢町治田財産区
定期監査結果報告書

いなべ市監査委員

い 監 査 第 1 4 5 号
平成22年11月25日

北勢町治田財産区管理者 様

北勢町治田財産区議会議長 様

いなべ市監査委員 羽場 恭博

いなべ市監査委員 小林 俊彦

定 期 監 査 の 結 果 に つ い て

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、平成22年度定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により、次のとおり報告します。

目 次

1	監査実施年月日及び対象箇所	1
2	監査の種類	1
3	監査の対象	1
4	監査の方法	1
5	監査の主眼	1
6	監査の結果	2

1 監査実施年月日及び監査対象箇所

平成22年10月20日（水）

いなべ市北勢町治田財産区

2 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査。

3 監査の対象

平成22年度の予算に係る財務及び事務事業等を対象とした監査を行った。

4 監査の方法

平成22年度の定期監査は所管事務・事務事業の実施状況について、あらかじめ提出を求めた資料に基づき、所属長及び担当職員から配置職員の状況、予算の執行状況、事務事業の管理、運営、契約及び工事等の関係諸帳簿、証書類などの説明を受ける方法で監査を実施した。

5 監査の主眼

予算の執行が的確に効率的に行われ、かつ、事務事業は予算の目的に基づいて行われたか。法令等に従って適正に行われているか。行政全般の運営、住民福祉の増進に最小経費で最大効果をあげるため、組織・運営の合理化が図られ、正確性・有効性が生かされているかなどを主眼とした。

- (1) 予算の執行状況については、収入の処理が適正か、支出は経済的、効果的に行われているか。違法・不当な会計処理はないか。
- (2) 財産の管理状況については、その取得、管理及び処分が適正に行われ、かつ、効率的に運用されているか。
- (3) 物品の管理状況については、その購入、維持管理が適正に行われ、かつ、効率的に活用されているか。
- (4) 工事の執行状況については、設計、入札、契約、施工、検査検収等が正しく行われているか。
- (5) その他事務事業の執行状況については、計画的、効率的に行われ、所期目的の成果をおさめているか。

6 監査の結果

いなべ市北勢町治田財産区会計の予算の執行、経理事務について、関係諸帳簿、書類の照合検査をしたが、概ね良好に事務処理が行われていると認められた。財産区の職員数、業務及び所見は、次のとおりである。

職員数 2名

北勢町治田財産区議会の議会運営及び財産区内の財産の保全・管理の業務を行っている。

* 指摘事項等については、特に述べることはない。